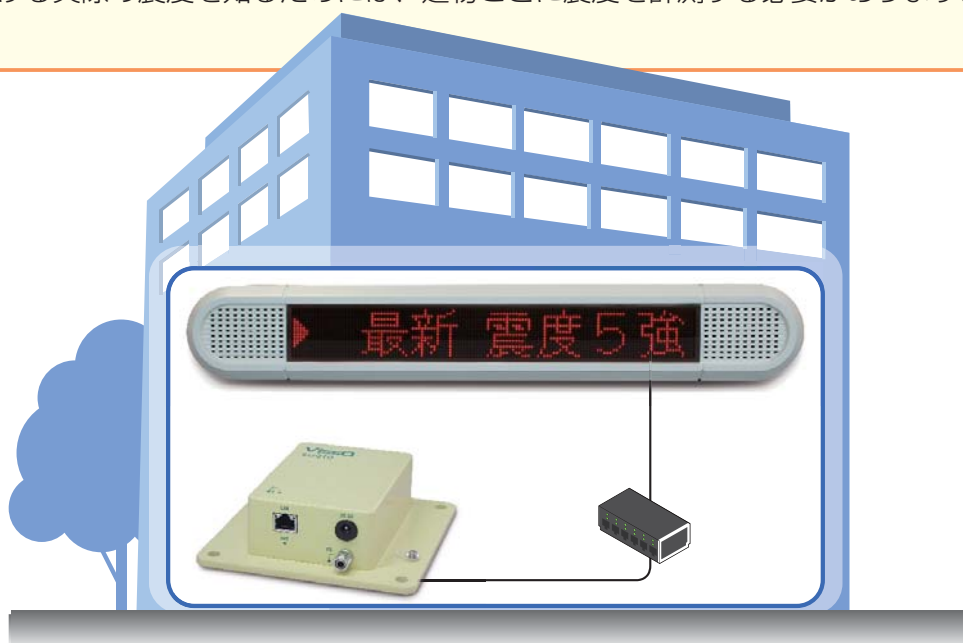
― 計測地震防災システムシリーズ ―

簡易震度計システム VissQ -lite【単独監視】

簡易震度計 SU010 / 表示器 VM010

建物の揺れを測定してリアルタイムに震度を算出。
見やすい LED 表示で被災状況が定量的に把握できます。

建物が被災した時、建物を継続使用してよいのかどうかの確認には時間がかかります。
気象庁が発表している各地の震度は、気象庁が全国に点在させている観測地点の揺れの強さを示すものに過ぎません。また、地震動の強さは震源からの距離とその地盤の性質により様々変わるだけでなく、同じ地震力でも建物の質量によって力の影響具合が変わります。
その建物における実際の震度を知るためには、建物ごとに震度を計測する必要があります。

特 長

▶共用部に震度を表示すれば、建物の利用者は揺れを定量的に判断できます。

揺れを検知して表示器に最新震度と最大震度を表示します。
建物の共用部に表示器を置くことで、建物の利用者の誰もが定量的に揺れを捉えることができます。

▶

← 左へスクロールしながら表示 ←

▶建物ごとに震度を目安とした運用基準があれば、適切な指示が可能です。

一般的に、建築基準法の新耐震基準*1に従って建設された建物は概ね震度６強の揺れまでは人命に深刻な影響を与えるような状況にはならないとされており、「震度６強」を超えたか否かを判断の目安のひとつと捉えることができます*2。

たとえば、
- 「震度６強」であれば建物躯体は継続利用可能と判断する…
- 「震度７」であれば、建物管理者による調査・点検で安全が確認されるまでは外部に避難する…

といった判断の材料になります。

注：こうした運用基準は、当該建物の設計事務所・ゼネコン等と相談の上お決めください。

＊1：1981 年 6 月 1 日、即座の建物崩壊による人的被害を発生させないことを目的のひとつとして改正された建築基準法等の法令により規定された新しい耐震設計上の基準の一般呼称。

＊2：「震度 6 強」以内であれば安全が保証されるということではありません。また、「震度 6 強」を超える地震が繰り返し発生した場合は想定していません。

簡易震度計システム VissQ -Lite（ビスキュー ライト）【単独監視】

▼主な仕様

簡易震度計 SU010

項目	仕様
検出成分	3 成分（水平 2 成分、垂直 1 成分）
加速度センサー	静電容量型 MEMS センサー
測定レンジ	± 2G
振動数特性	0 ～ 50Hz ± 10 %
分解能	1mG
測定インターバル	10msec
強震指標演算	震度（気象庁計測震度演算方式準拠） 最大加速度（0.1 ～ 5.0Hz）
通信プロトコル	HTTP、HTTP クライアント、NTP クライアント
通信インターフェイス	100BASE-TX　(RJ45 コネクタ)
表示器接続台数	最大 5 台
使用電源	AC-100V（AC アダプタ付属 DC-5V） 消費電力約 1.5W
動作環境	温度：-20 ～ 70℃ AC アダプタ -10~40℃ 湿度：20~80%Rh（但し、結露無きこと）
外形寸法	約 140(W) × 140(D) × 45(H) mm
質量	約 650g

※本地震計で気象庁の計測震度検定を受けることはできません。
　したがって気象庁検定合格を要件とする用途には使用できません。

表示器 VM010

項目	仕様
接続機器	簡易震度計専用
通信インターフェイス	10BASE-T/100BASE-TX　(RJ45 コネクタ)
文字表示色	赤
文字サイズ	最大 64 × 64mm
LED 個数	2048 個
表示開始レベル	震度 3 以上を検知した時
表示内容	待機時：現在時刻 - 年月日時分秒 起動時：最新震度、最大震度、 最大加速度値 (gal) 起動時刻 (月日時分)
使用電源	AC-100V（50/60Hz） 消費電力 待機時：約 6.5W 動作時：約 16W
動作環境	温度：0~40℃ 湿度：20 ～ 80%Rh（但し、結露無きこと）
外形寸法	約 800(W) × 75(D) × 130(H) mm
質量	約 4kg

▼標準付属品

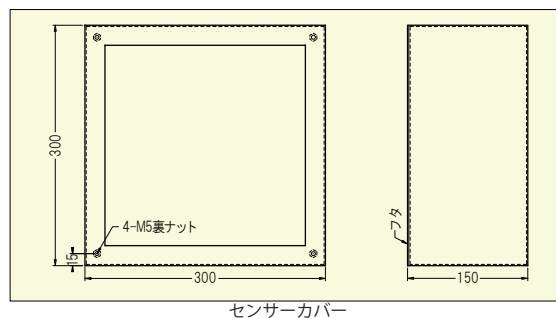
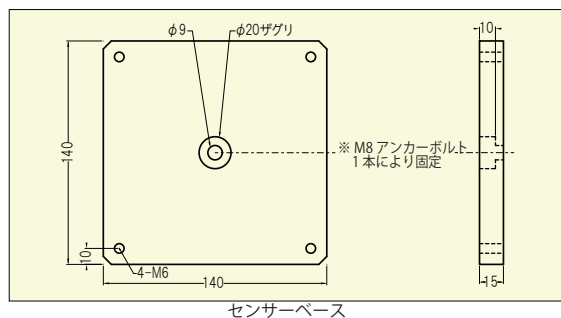
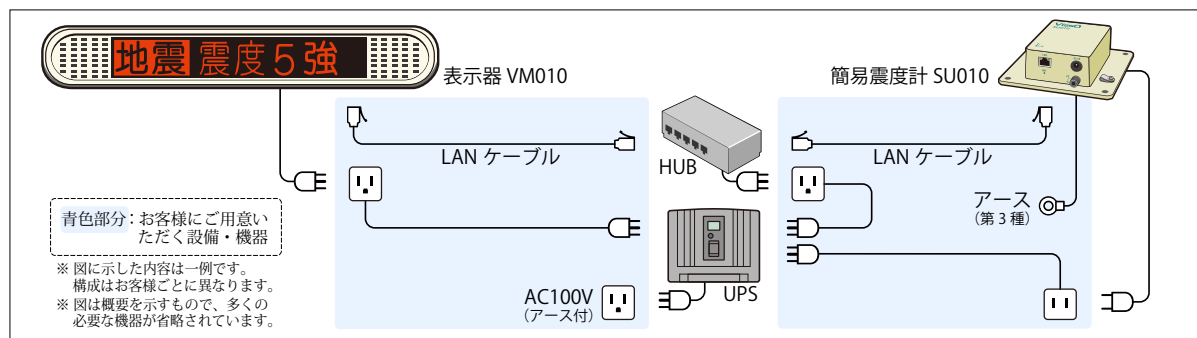
簡易震度計 SU010： AC アダプタ、ユーザーズマニュアル、保証書　／　表示器 VM010： ユーザーズマニュアル、保証書

▼別売品

センサーベース、センサーカバー、表示器取付金具 (サンワサプライ社製 CR-LA303)、
スイッチングハブ（アライドテレシス社製 CentreCOM FS708TL V2 ／ FS705TX V2)、UPS（無停電電源装置：オムロン社製 BY120S 等）

センサーベース

300
4-M5裏ナット
15
300
フタ
150

センサーカバー

▼システム構成例

注) 本機を正しくより安全にご使用いただくため、ご使用の際には必ず「取扱説明書」または注意書きをよくお読みください。
※ この資料に記載された「震度」「計測震度」は、それぞれ震度相当値、計測震度相当値を示しています。
※ この資料に記載された仕様・デザインは予告なしに変更することがあります。
※ この資料の記載内容は 2013 年 3 月 25 日現在のものです。

白山工業株式会社

〒 183-0044 東京都府中市日鋼町 1-1 J タワー 10F
TEL. 042-333-0080　FAX. 042-333-0096
URL: http://www.hakusan.co.jp/
E-mail: kinkyu_jishin@hakusan.co.jp

■お問い合わせは…